




## デジタルタコグラフ(XDT-1) データベースの移行方法について

下記の 手順Ⅰ、手順Ⅱ、手順Ⅲ の内容を実施し、使用中の元PC から 移行先のPC へデータベースを移行します。

**手順Ⅰ** データベースのバックアップ

使用中の元PCの利用者ソフトウェア内のデータベースファイルをバックアップします

- 利用者ソフトウェアの ①  ボタンをクリックし、システム設定 画面を開きます。
- ② データベースのバックアップ のタグが選択された状態で、
- ③  ボタンをクリックし、開いた画面で 作成するデータベースファイルの保存先を (※ 下記の例では、デスクトップ を保存先に選択しています) ④ 選択し、保存される **a** データベースファイル名を確認した上で、
- ⑤  ボタンを押します。



利用ソフトウェアバージョン 1.8.0

WATEX

型式指定番号: 自TDII-52

システム設定画面

車両を選択してください

(株)WATEX

期間を選択してください

2020-02-24 2020-02-25

項目を選択してください

日計レポート

区間別レポート

ヒヤリハット

急加速

急減速

エコドライブ

アイドリング

燃費

運転レポート

パスワード変更

現在パスワード: 0

新パスワード:

新パスワード(確認):

変更

マップ開始位置

緯度: 34.684040

経度: 135.501251

地図を開く 変更

ドライブレコーダー連携

使用しない

使用する

ファイルパス: C:\Program Files\Windows Media Playe

Player選択 変更

距離表示補正

補正值 0% 変更

バックアップ/復元/初期化

データベースのバックアップ データベースの復元 データベースの初期化 車両設定機能 ファイル管理機能

車両運転 DB ... バックアップ開始

Watex車DBバックアップ-データファイルを保存する

PC > デスクトップ

整理 新しいフォルダー

ダウンロード

デスクトップ

ドキュメント

ピクチャ

ビデオ

名前

名前	更新日時	種類
AS	2020/02/21 16:52	ファイル フォルダ
Soft	2020/02/17 9:15	ファイル フォルダ
XLDR-L2 (1)	2020/02/20 17:08	ファイル フォルダ
製品別 A/C対応 必要情報	2020/02/09 12:50	ファイル フォルダ

ファイル名(N): Vehicle\_200225110953.dmp

ファイルの種類(T): Watex車DBバックアップ-データファイル(\*.dmp)

保存(S) キャンセル

データベースのバックアップ のタグ選択画面に戻ったら、

- ⑥ **バックアップ開始** ボタン押し、データベースのバックアップファイル作成します。

watex アラーム ×

データファイルのバックアップ成功

の画面表示が出たら、OK をクリックし、バックアップファイルの作成は終了です。


⑦ **OK**

(※ 下記の例では <sup>a</sup> Vehicle\_200225110953.dmp のファイル名でバックアップファイルが作成されます)


## 手順 II データベースの復元

移行先のPCへ使用中の元PCのデータベースを移行します

手順 I で作成した データベース のバックアップファイル(例では `Vehicle_200225110953.dmp`)をコピーし、移行先のPC環境のデスクトップに貼り付けします。  
移行先のPC環境に 利用者ソフトウェア を(弊社 ホームページから最新版をダウンロードし)インストールします。  
移行先のPC環境で 利用者ソフトウェア を起動し、


利用者ソフトウェアの ①  ボタンをクリックし、システム設定 画面を開きます。

② データベースの復元 のタグ選択状態で、

③  ボタンをクリックし、開いた画面でコピー(貼り付け)した データベースファイル を選択します。

(※ 下記の例では④デスクトップ にコピーしたファイル **b** `Vehicle_200225110953.dmp` を選択)

この時、ファイル名(N): に選択した **b** データベースファイル名が表示される事を確認します。

⑤  ボタンを押します。



The screenshot shows the WATEX software interface. The main window is titled '利用者ソフトウェア バージョン 1.8.0'. The left sidebar contains various menu items like '型式指定番号: 自TDII-52', '車両を選択してください', and '期間を選択してください'. The main content area is titled 'システム設定画面' and contains several sections: 'パスワード変更', 'マップ開始位置', 'ドライブレコーダー連携', '距離表示補正', and 'バックアップ/復元/初期化'. The 'バックアップ/復元/初期化' section is active, showing 'データベースのバックアップ', 'データベースの復元', and 'データベースの初期化' tabs. The 'データベースの復元' tab is selected, and a '車両運転 DB' field is visible. A '...' button is highlighted with a red circle and labeled '3'. A file explorer window is open, showing the desktop with the file 'Vehicle\_200225110953.dmp' selected. The file name is highlighted with a red circle and labeled 'b'. The '開く(O)' button is highlighted with a red circle and labeled '5'. The 'デスクトップ' folder is highlighted with a red circle and labeled '4'. The wrench icon in the top right corner is highlighted with a red circle and labeled '1'. The 'データベースの復元' tab is highlighted with a red circle and labeled '2'.

データベースの復元 のタグ選択画面に戻ったら、

⑥ **復元開始** ボタンを押します。

watex アラーム

データベースを復元すると、既存の車両・運行データは消去されます。  
よろしいですか。

と表示されたら、OK ボタンを押すと、

⑦ **OK** **キャンセル**

データベースを移行するPC環境の 利用者ソフトウェア へ、コピーしたデータベースを復元します。

watex アラーム

データファイルの復元成功

の画面表示が出たら、OK をクリックし、データベースの復元は終了です。

⑧ **OK**

The screenshot shows the 'システム設定画面' (System Settings Screen) in the WATEX software. The left sidebar contains various menu items like '日計レポート' (Daily Report) and '急加速' (Emergency Acceleration). The main area is titled 'バックアップ/復元/初期化' (Backup/Restore/Initialization) and has tabs for 'データベースのバックアップ', 'データベースの復元', 'データベースの初期化', '車両設定機能', and 'ファイル管理機能'. The 'データベースの復元' tab is active, showing a '車両運転 DB' field with a file path and a red '復元開始' (Restore Start) button circled with a red 6. A dialog box titled 'watex アラーム' is overlaid, containing the text 'データベースを復元すると、既存の車両・運行データは消去されます。よろしいですか。' and 'OK' and 'キャンセル' buttons. The 'OK' button is circled with a red 7.

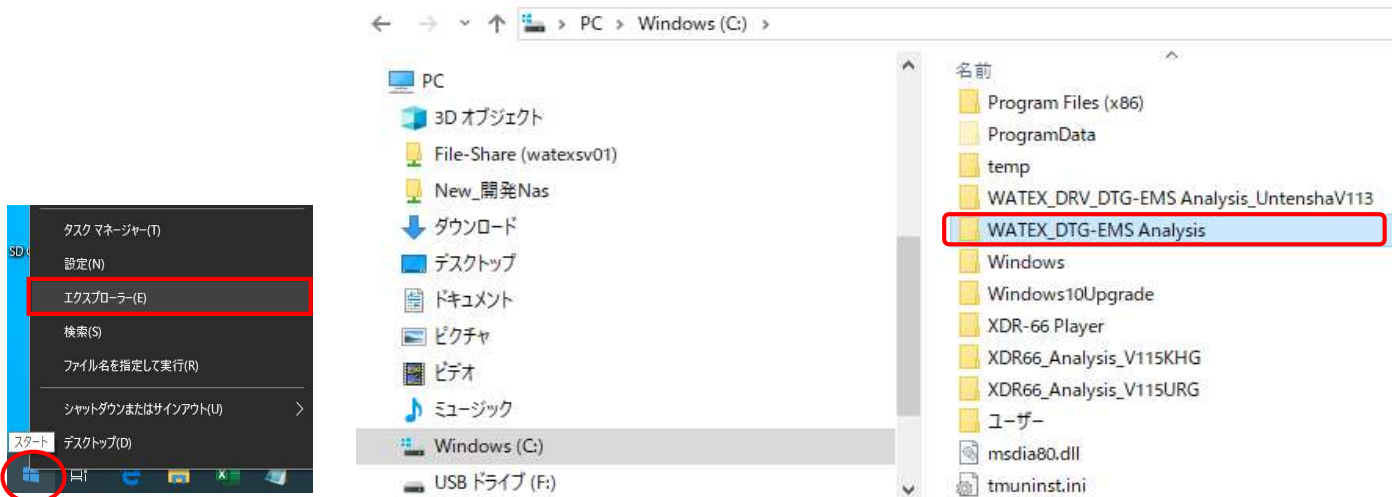
This screenshot shows the same 'バックアップ/復元/初期化' screen, but the '復元開始' button is now blue. The 'watex アラーム' dialog box is still present, but the text has changed to 'データファイルの復元成功' (Data file restoration successful). The 'OK' button in the dialog is circled with a red 8, indicating the final step of the process.

### 手順 Ⅲ BinData フォルダ 及び ファイル 内容の上書き移行

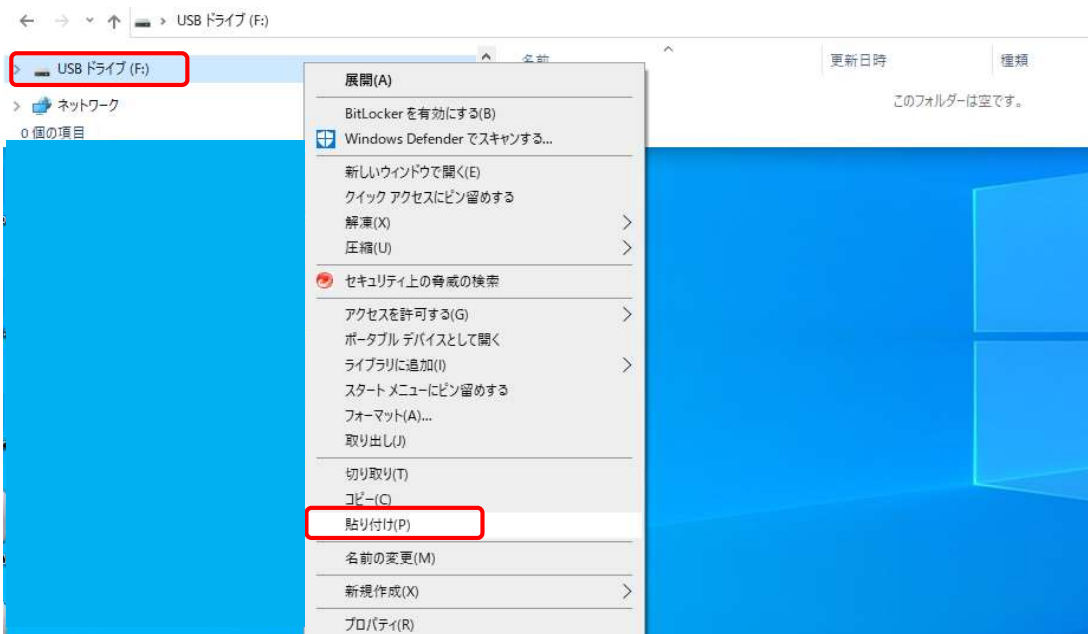
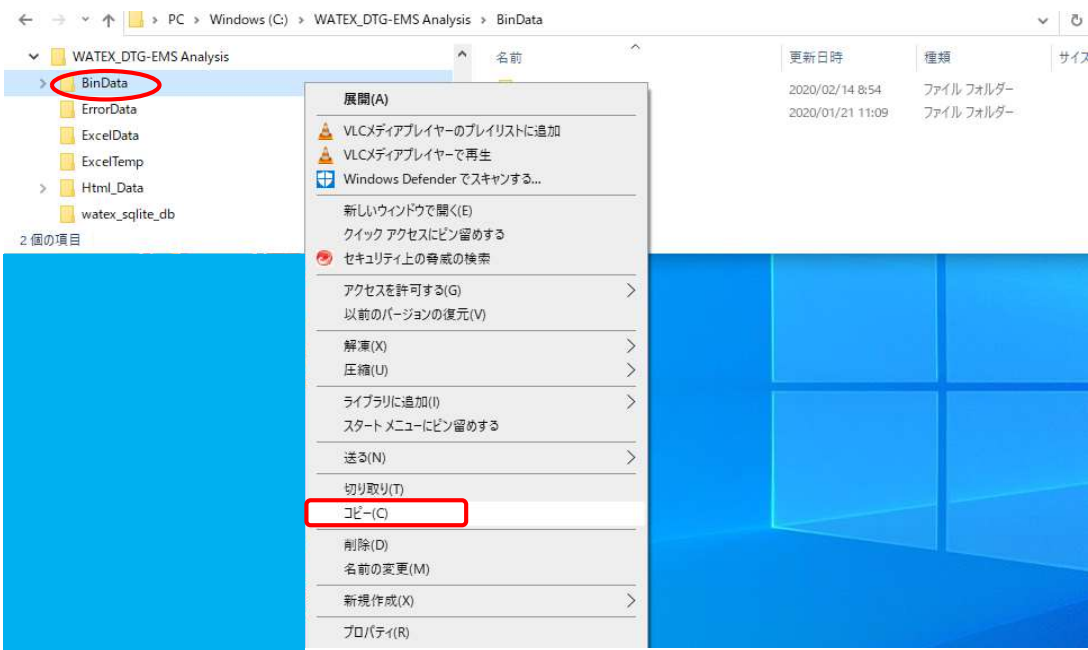
移行先のPCへ使用中の元PCにある取込み済みの BinData フォルダ内容を移行します

- ① 使用中の元PCのモニター画面 左下のスタートフラグにマウスを合わせ**右ボタン**をクリックし、  
エクスプローラーを左クリックで起動します。(エクスプローラーの画面が表示されます)

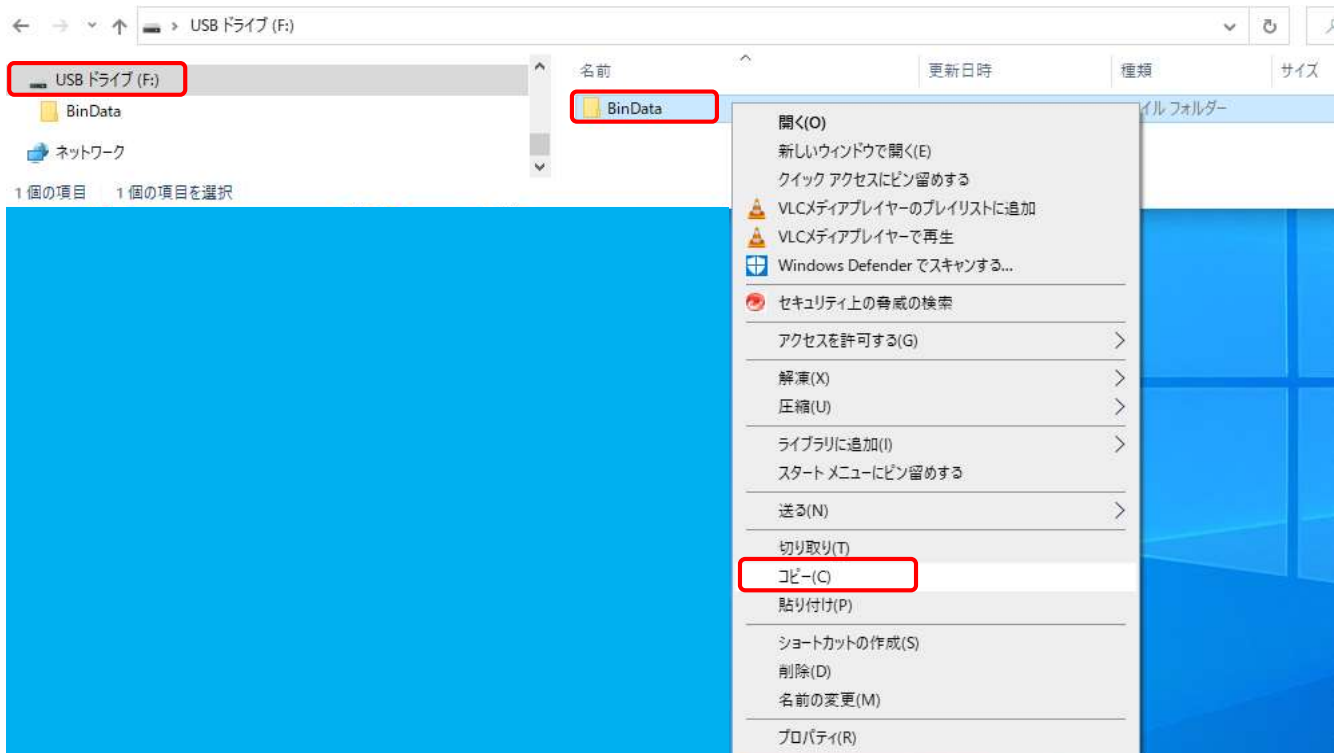
エクスプローラーの画面表示 例



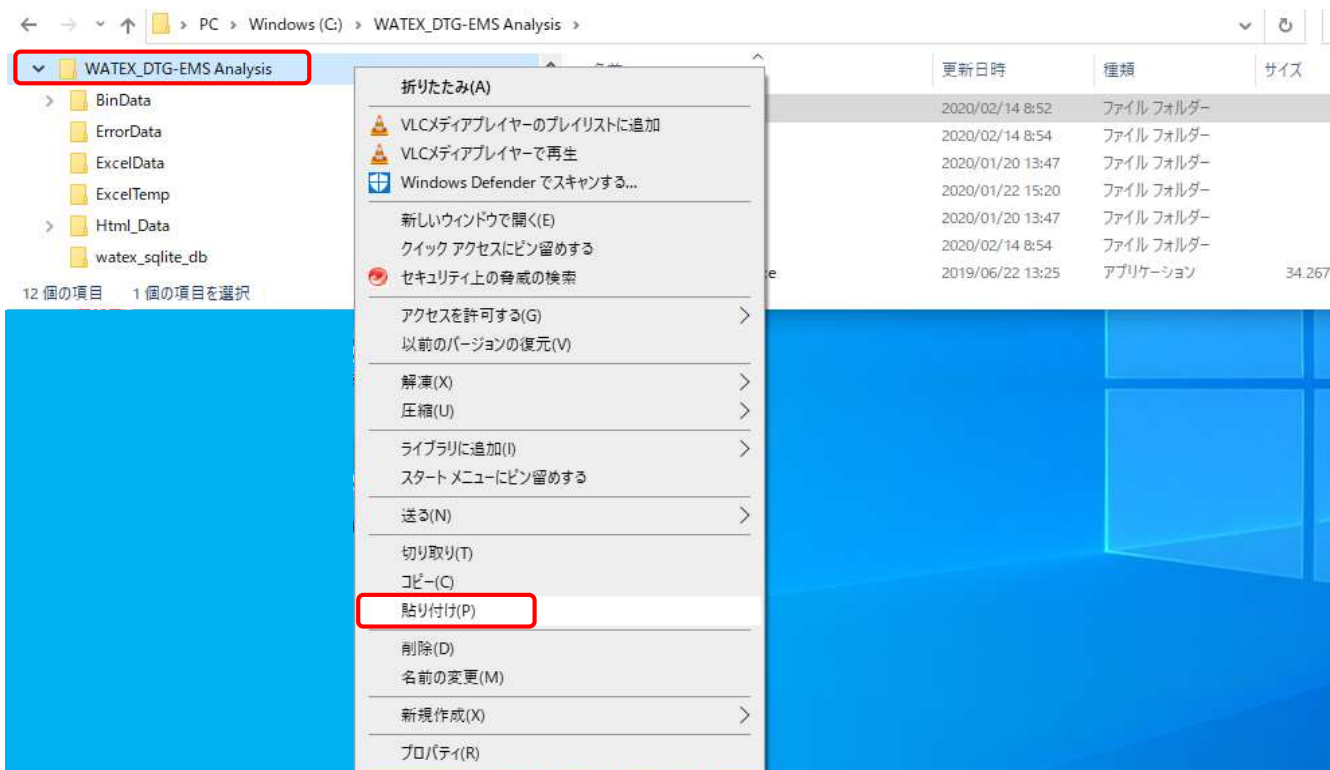
- ② 使用中の元PC内の C:ドライブ 下の WATEX\_DTG-EMS Analysis フォルダを探しダブルクリックし、  
更に下の BinData フォルダを見つけ選択します。  
マウスの右クリックでポップアップ表示された画面の**コピー**を左クリックしてPCに記憶させ、  
移行先のPC環境で取り込めるように、空の外部メモリー(USBメモリー,SDカード等)へコピー(貼り付け)保存します。



- ③ 移行先のPC環境に②でコピー保存した外部メモリーを装着認識させ、エクスプローラーを起動して 外部メモリーのドライブを見つけます。  
(※ エクスプローラーの起動については、上記①の説明を参照下さい)  
外部メモリーのドライブ内の BinDataフォルダを選択し、マウスの右クリックでポップアップ表示された画面の コピー を左クリックしてPCに記憶させます。



- ④ 移行先のPC内の C:ドライブ 下の WATEX\_DTG-EMS Analysis フォルダを探し選択し、マウスの右クリックでポップアップ表示された画面の 貼り付け を左クリックし、③でPCにコピー記憶した BinData フォルダの内容を、全て上書き置き換えてください。  
(※ ファイルの置き換えまたはスキップ 画面がポップアップ表示された場合、ファイルを置き換える をクリックし、上書き貼り付けして下さい)



これにより、使用中の元PCの BinData 内のフォルダー 及び ファイル が 移行先のPCに上書き移行され、使用中の元PCから移行先のPCへの データ取込み済みの BinData 移行作業は終了です。